

令和2年度の公共建築物等における県産材利用事例

目次

建築物 木の良さ実感！

観光・交流施設

公衆便所（県立森林公園スポーツ広場） （静岡県（暮らし・環境部環境ふれあい課））	1
静岡県富士山世界遺産センター （静岡県（スポーツ・文化観光部文化政策課））	1
山田川自然の里休憩所 （三島市）	2
足柄駅交流センター （小山町）	2
大和区公会堂（富士宮市） （富士宮市）	3
観光拠点（観光案内所） （島田市）	3
蓬萊橋 （島田市）	4
浜松子ども館 （浜松市）	4
公衆便所（尾崎坂展望所トイレ） （川根本町）	5

教育

静岡社会健康医学大学院大学 （静岡県（健康福祉部健康政策課））	5
工科短期大学校（静岡県（経済産業部職業能力開発課））	6
農林環境専門職大学 （静岡県（経済産業部農業ビジネス課））	6
伊豆の国特別支援学校 体育館 （静岡県（教育委員会教育施設課））	7
伊豆の国特別支援学校 校舎棟 （静岡県（教育委員会教育施設課））	7
ながふじ学府小中一体校 （磐田市）	8
島田市立島田第四小学校 （島田市）	8
御前崎市立浜岡中学校 駐輪場 （御前崎市）	9

児童・福祉

特別養護老人ホーム 月のあかり （静岡県（健康福祉部福祉指導課））	9
特別養護老人ホーム 亀寿の郷 （静岡県（健康福祉部福祉指導課））	10

特別養護老人ホーム 喜久の園 （静岡県（健康福祉部福祉指導課））	10
富士山衛生センター （静岡県（健康福祉部地域医療課））	11
風里 （静岡県（健康福祉部障害者政策課））	11
磐田学園新園舎 （静岡県（健康福祉部障害福祉課））	12
学童保育所なかよしクラブ （静岡県（健康福祉部子ども未来課））	12
高洲南小学校第2・第3児童クラブ （静岡県（健康福祉部子ども未来課））	13
岩田子ども園 （静岡県（健康福祉部子ども未来課））	13
よこすか ぬく森子ども園 （静岡県（健康福祉部子ども未来課））	14

庁舎等

県営住宅自由ヶ丘団地1号棟 （静岡県（暮らし・環境部公営住宅課））	14
県営住宅長田東団地2号棟 （静岡県（暮らし・環境部公営住宅課））	15
湖西警察署 （静岡県（警察本部施設課））	15
掛川警察署西郷交番 （静岡県（警察本部施設課））	16
富士市新環境クリーンセンター 循環啓発棟（富士市）	16

工作物 自然との調和1

広聴広報課執務室木材パネル（ロッカー、腰壁） （静岡県（知事直轄組織広聴広報課））	17
ふじっぴー架台、デスク前面パネル （静岡県（知事直轄組織広聴広報課））	17
富士山静岡空港 ふじのくに 空のしおり-3776- （静岡県（スポーツ・文化観光部空港管理課））	18
東海自然歩道 （静岡県（スポーツ・文化観光部障障観光政策課））	18
遊木の森の立て看板 （静岡県（暮らし・環境部環境ふれあい課））	19

土 木 施 設 自然との調和2

仮設工	(静岡県(企業局西部事務所))	20
木柵護岸工	(静岡県(沼津土木事務所))	20
静砂工・丸太階段工	(静岡県(浜松土木事務所))	21
木柵護岸工	(静岡県(浜松土木事務所天竜支局))	21
仮設防護柵工	(静岡県(島田土木事務所))	22
木工沈床	(静岡県(賀茂農林事務所))	22
丸太筋工	(静岡県(東部農林事務所))	23
法面工(木柵工)	(静岡県(東部農林事務所))	23
丸太積問詰	(静岡県(富士農林事務所))	24
溪間工事における木材利用	(静岡県(中部農林事務所))	24
丸太柵工(山腹)	(静岡県(志太榛原農林事務所))	25
マルチング敷均し	(静岡県(中遠農林事務所))	25
管水路工	(静岡県(中遠農林事務所))	26
木製残存型柵	(静岡県(西部農林事務所天竜農林局))	26
木製残存型柵工	(静岡県(西部農林事務所))	27
鳴沢堰(頭首工)	(韮山土地改良区)	27
木製校倉式床固工	(静岡市)	28
型柵工	(島田市)	28
木柵工	(島田市)	29

建築物

公衆便所(県立森林公園スポーツ広場)

発注	浜松土木事務所長
設計	片山一級建築設計事務所
施工	東海アーバン開発(株)
木材供給	天竜プレカット事業協同組合



【建物外観】

所在地	浜松市浜北区尾野地内(県立森林公園スポーツ広場)
延べ面積・階数	5.8㎡・地上1階
用途・用途地域	公衆トイレ(多目的トイレ)・用途地域なし
防・耐火上の要件	建築基準法第22条区域
設計・施工期間	令和元年6月～令和2年1月・令和2年7月～令和3年3月
設計費	5,907千円(※設計費=基本設計費+実施設計費)
建設費(建物部分)	10,820千円(1,866千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	1.4㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	構造材と内装下地に木材を使用した。



【正面】



【内部】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.238㎡/㎡

建築物

静岡県富士山世界遺産センター

発注	富士山世界遺産センター
設計	—
施工	株式会社若杉組
木材供給	成澤木工株式会社



【貴賓室全景】

所在地	富士宮市宮町5-12
延べ面積・階数	18㎡(貴賓室のみ)
用途・用途地域	貴賓室(博物館)・商業地域
防・耐火上の要件	準防火地域・耐火建築物
設計・施工期間	令和2年2月～令和2年6月(館長室改修含む)
設計費	—
建設費(建物部分)	9,955千円(館長室改修含む)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	0.4㎡(ヒノキ)
特徴	改修前は倉庫であり、棚等を固定していた壁面に、富士ひのきの羽目板を貼り付けることで、木材の暖かみのある賓客を迎えるに相応しい貴賓室になった。



【家具設置前】



【改修前】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.02㎡/㎡

建築物

山田川自然の里休憩所

発注	三島市役所
設計	三島市役所
施工	鶴よし建設株式会社
木材供給	株式会社アスク



【建物全体】

所在地	三島市川原ヶ谷942-1
延べ面積・階数	26.50㎡・地上1階
用途・用途地域	事務所・都市計画区域内(市街化調整区域)
防・耐火上の要件	指定なし(法22条区域)
設計・施工期間	令和元年12月～令和2年5月・令和2年7月～令和2年11月
設計費	なし(自主設計)
建設費(建物部分)	6,400千円
構造形式	木造(在来工法)
県産材利用量	2.7㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	在来工法による平屋建ての建築。山間地の農園にあるため、周囲の景観に溶け込めるよう木材現しとし、屋根等の色調も景観に配慮している。



【建物全体】



【天井部】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20 ㎡/㎡	0.10 ㎡/㎡

建築物

足柄駅交流センター

発注	小山町
設計	(株)隈研吾建築都市設計事務所
施工	白幸産業株式会社
木材供給	有限会社小寺製材所

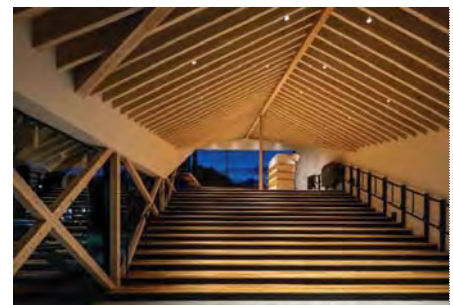


【富士山の風景を大きく取り込む直屋(すごや)】

所在地	駿東郡小山町竹之下1311-7
延べ面積・階数	238.3㎡・地上2階
用途・用途地域	観光案内所等・第一種住居地域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	H30年11月～H31年3月・R1年6月～R2年6月
設計費	19,904千円
建設費(建物部分)	184,965千円(776千円/㎡)
構造形式	木造一部鉄骨造
県産材利用量	46.3㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	富士山に向けて東西方向に直線配置(富士軸)としており、富士山の風景を大きく取り込む片流れ屋根の直屋(すごや)とした。



【2階観光案内所】



【大階段】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.19㎡/㎡

建築物

大和区公会堂(富士宮市)

発注	大和区(富士宮市)
設計	株式会社アルファ設計
施工	光建業株式会社
木材供給	-



【公会堂2階集会室南側壁面(富士ヒノキ使用)】

所在地	富士宮市東町 59-1 59-12
延べ面積・階数	198.62㎡・地上2階
用途・用途地域	-
防・耐火上の要件	-
設計・施工期間	令和2年7月1日～令和3年1月30日
設計費	53,344千円
建設費(建物部分)	53,344千円
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	0.20㎡(ヒノキ)
特徴	2階集会室南側壁面に富士ヒノキ(厚12mm)を網代張した。鉄骨造のため、構造材への使用は難しかったが、富士ヒノキを地域住民に見える形で集会室の内壁に約300枚使用し、暖かみのある空間を創出した。県富士農林事務所及び富士市の働きかけにより、地元材を使うこととなった事例である。



【公会堂外観】



【富士ヒノキ使用箇所拡大】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.001㎡/㎡

建築物

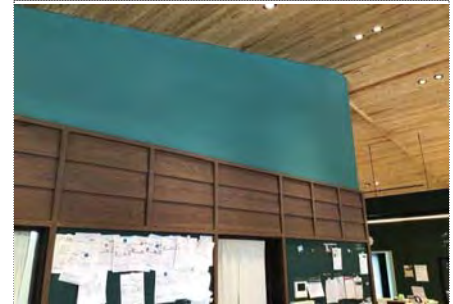
観光拠点(観光案内所)

発注	大井川農業協同組合
設計	賑わい交流拠点整備デザイン・設計共同企業体(代表者 榊乃村工務社)
施工	大河原・小桜・小沢特定建設工事共同企業体(代表者 大河原建設㈱)
木材供給	ニシド工業株式会社



【観光案内所内の天井や壁に県産スギを使用】

所在地	島田市竹下
延べ面積・階数	403.48㎡・地上1階
用途・用途地域	観光案内所・準工業地域
防・耐火上の要件	指定なし(建築基準法22条指定区域)
設計・施工期間	平成29年10月～令和元年5月・令和元年10月～令和2年9月
設計費	36.612千円 ※基本設計費は観光拠点以外を一部含む
建設費(建物部分)	156.014千円(318千円/㎡) ※電気・機械設備工事費は除く
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	3.3㎡(スギ)
特徴	天井材や壁材に、不燃加工した県産スギを使い、木が本来もつ風合いや雰囲気を出しつつ、防火性能を有した店舗空間を実現した。



【事務スペースの天井・壁】



【物販カウンター】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.008㎡/㎡

建築物

蓬莱橋

発注	島田市
設計	島田市
施工	興和建设株式会社
木材供給	株式会社 協和産業



【外観】

所在地	島田市南町地先
延べ面積・階数	2422.98㎡
用途・用途地域	農道橋
防・耐火上の要件	-
設計・施工期間	令和2年10月～令和2年11月・令和2年12月～令和3年3月
設計費	なし
建設費(建物部分)	18,150千円
構造形式	一部木造
県産材利用量	1.1㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	蓬莱橋上部工の笠木と束柱に県産材を使用している。



【床板1】



【床板2】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.0005㎡/㎡

建築物

浜松こども館

発注	浜松市
設計	榑乃村工藝社
施工	榑乃村工藝社
木材供給	榑フジイチ、榑鈴三材木店



【だいちゾーン／遊具の一部に天竜材(FSC認証材)を使用】

所在地	浜松市中区銀治町100-1 サザンイ浜松中央館5・6・7階
延べ面積・階数	5階(フロアの一部):786.352㎡ 6階:2,338.10㎡ 7階:705.31㎡
用途・用途地域	公共施設・商業地域
防・耐火上の要件	防火地域
設計・施工期間	令和2年4月～令和3年3月
設計費	160,930千円(設計及び施工費)
建設費(建物部分)	
構造形式例:	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)
県産材利用量	8.8㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	浜松こども館の改修に合わせ、遊具や内装の一部に天竜材(FSC認証材)を使用。 公共の類似児童施設として日本で初めてFSCPJ認証を取得した施設。



【エレベーターホール／天竜材がお出迎え】



【子どもホール／フローリングに天竜材(FSC認証材)を使用】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.02㎡/㎡

建築物

公衆便所(尾崎坂展望所トイレ)

発注	川根本町
設計	川根本町
施工	株式会社小池工務店
木材供給	



【正面】

所在地	静岡県榛原郡川根本町千頭 地内
延べ面積・階数	5.0㎡・地上1階
用途・用途地域	公衆トイレ
防・耐火上の要件	-
設計・施工期間	令和元年10月～11月・令和2年12月～令和3年3月
設計費	なし
建設費(建物部分)	4,620千円(924千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	1.0㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	自然公園区域内の建築物のため、県産材を使用することにより景観に配慮した、自然に馴染む仕様とした。



【外観】



【内部】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.20㎡/㎡

建築物

静岡社会健康医学大学院大学

発注	静岡県
設計	株式会社横河建築設計事務所
施工	木内建設株式会社
木材供給	株式会社中部メンテナンス



【学生ホール】

所在地	静岡市葵区北安東
延べ面積・階数	3,743㎡・地上2階
用途・用途地域	学校・第2種中高層
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	令和元年8月～令和2年5月・令和2年6月～令和3年2月
設計費	87,930千円
建設費(建物部分)	987,943千円(264千円/㎡)
構造形式	RC造
県産材利用量	10.4㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	学生ホール、講義室等の内壁を木質化し、温かみのある空間を演出した。



【講義室】



【院生室】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.003㎡/㎡

建築物

工科短期大学校

発注	職業能力開発課
設計	企業組合針谷建築事務所
施工	平井工業(株)木内建設(株)
木材供給	

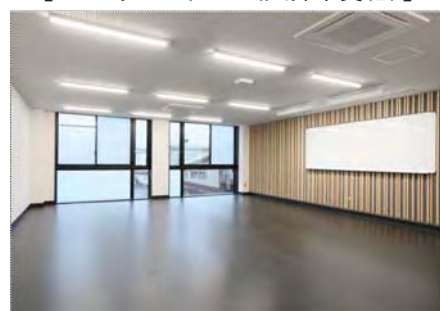


【建物外観】

所在地	静岡市清水区楠160
延べ面積・階数	9,897㎡(本館・実習棟)・地上3階
用途・用途地域	学校・市街化区域(準工業地域)
防・耐火上の要件	-
設計・施工期間	平成30年7月～令和2年3月・令和元年6月～令和3年2月
設計費	125,860千円(※講堂・多目的実習棟含む)
建設費(建物部分)	3,036,875千円(307千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	36.3㎡(ヒノキ・マツ)
特徴	エントランスホールや回廊部分の天井部や教室等の壁面部に木製ルーバーを設置し、外部軒裏を木質化した。



【エントランスホール(天井木質化)】



【電気技術科教室(壁木質化)】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.003㎡/㎡

建築物

農林環境専門職大学

発注	静岡県
設計	(株)高橋茂弥建築設計事務所
施工	石川建設株式会社
木材供給	(株)フジイチ、静岡県森林組合連合会



【ルーバー(校舎東側)】

所在地	磐田市富丘
延べ面積・階数	3,238㎡・地上3階
用途・用途地域	学校
防・耐火上の要件	-
設計・施工期間	H30年7月～R元年9月・R元年12月～R3年2月
設計費	70,751千円
建設費(建物部分)	1,321,014千円(409千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	35.3㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	キャノピー柱、外部木ルーバーに県産材を使用



【ルーバー(校舎西側)】



【キャノピー】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.01㎡/㎡

建築物

伊豆の国特別支援学校 体育館

発注	静岡県
設計	企業組合 針谷建築事務所
施工	加和太建設株式会社
木材供給	主な製材工場や集成材工場



【体育館全景】

所在地	伊豆の国市寺家
延べ面積・階数	550㎡・地上1階
用途・用途地域	学校
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成30年3月～平成31年3月・令和元年12月～令和3年2月
設計費	128,949千円
建設費(建物部分)	311,377千円(566.14千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	80.0㎡(スギ)
特徴	柱や梁に木材を使用することで、木のぬくもりを感じられる体育館とした。



【体育館内装】



【体育館内装】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.145㎡/㎡

建築物

伊豆の国特別支援学校 校舎棟

発注	静岡県
設計	設企業組合 針谷建築事務所
施工	山本建設株式会社
木材供給	主な製材工場や集成材工場



【校舎棟全景】

所在地	伊豆の国市寺家
延べ面積・階数	7,271㎡・地上4階
用途・用途地域	学校
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成30年3月～平成31年3月・令和元年10月～令和3年2月
設計費	128,949千円
建設費(建物部分)	1,672,000千円(229.95千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	20.3㎡(スギ)
特徴	腰壁やフローリングの内装に木材を利用し、木のぬくもりを感じられる校舎とした。



【普通教室】



【昇降所】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.003㎡/㎡

建築物

ながふじ学府小中一体校

発注	磐田市
設計	㈱久米設計名古屋支社
施工	石川建設㈱ 外4社
木材供給	天龍木材㈱



【外観】

所在地	磐田市加茂
延べ面積・階数	17,372.9㎡・地上4階
用途・用途地域	学校、放課後児童クラブ、共同調理場・市街化調整区域
防・耐火上の要件	法第22条地域・耐火建築物
設計・施工期間	平成29年8月～平成31年3月・令和元年7月～令和3年1月
設計費	166,320千円
建設費(建物部分)	5,854,292千円(336千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	29.1㎡(ヒノキ・スギ等)
特徴	地域開放エリアも設けた複合施設の小中一体校。 普通教室の他、共用部のホールや昇降口、図書館等の天井、壁、床の木質化を図った。



【内部】



【教室】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.002㎡/㎡

建築物

島田市立島田第四小学校

発注	島田市
設計	㈱楠山設計静岡事務所
施工	木内・大河原JV
木材供給	熊谷木材㈱



【普通教室】

所在地	島田市中河町201
延べ面積・階数	6,276.6㎡・地上3階
用途・用途地域	学校・第1種中高層住居専用地域
防・耐火上の要件	建築基準法第22条地域
設計・施工期間	平成29年9月～平成31年3月・令和1年7月～3年1月
設計費	57,780千円
建設費(建物部分)	1,765,600千円(282千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	21.6㎡(ヒノキ)
特徴	内装を木質化し、普通教室、廊下の腰壁の実板に、県産材を使用している。



【廊下】



【校舎南側】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.003㎡/㎡

建築物

御前崎市立浜岡中学校 駐輪場

発注	御前崎市
設計	共同設計(株) (株)高橋茂弥建築設計事務所 山田憲明構造設計事務所
施工	佐藤工業(株)
木材供給	江間忠木材(株) 永田木材(株)



【外観】

所在地	御前崎市 池新田
延べ面積・階数	777.6㎡・地上1階
用途・用途地域	中学校・第1種住居地域
防・耐火上の要件	指定なし 法第22条地域
設計・施工期間	2019年11月～2020年7月・2020年8月～2021年2月
設計費	15,000千円
建設費(建物部分)	(125,777千円(161.75円/㎡))
構造形式	木造 平家建
県産材利用量	99.7㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	県産木材を使用し、特徴的な形状をしたT字型の柱と、小屋組で木の美しさを表現した。



【天井】



【内部】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.128㎡/㎡

建築物

特別養護老人ホーム月のあかり

発注	社会福祉法人湖成会
設計	有限会社耕舎建築設計事務所
施工	五光建設株式会社
木材供給	カネシン

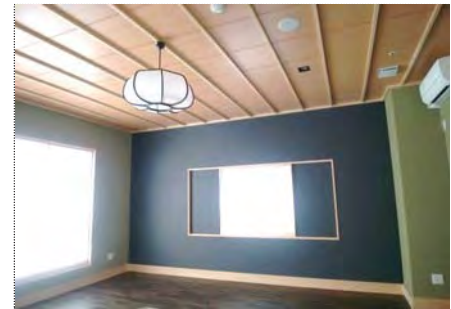


【中庭の中に東屋として配置】

所在地	富士市大淵
延べ面積・階数	1,987.96㎡・地上2階
用途・用途地域	社会福祉施設・1種住宅
防・耐火上の要件	指定なし・耐火建築物
設計・施工期間	2019年12月～2021年2月・2020年7月～2021年2月
設計費	27,500千円
建設費(建物部分)	650,100千円(327千円/㎡)
構造形式	鉄骨造 一部木造(東屋)
県産材利用量	2.8㎡(ヒノキ、スギ)
特徴	中庭の中心に入居者の憩いの場として東屋を設けた。石庭の中に茶室を思わせるため、木彫の外観・竿縁天井、丸窓を作った。



【柱、土台に県産材を使用した】



【天井を竿縁天井とし、丸窓を設けて窓には障子を嵌めて、和室の雰囲気を醸し出した】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.2㎡/㎡	0.001㎡/㎡

建築物

特別養護老人ホーム 亀寿の郷

発注	社会福祉法人 葉月会
設計	企業組合 針谷建築事務所
施工	株式会社 山田組
木材供給	ニシド工業株式会社



【窓枠】

所在地	藤枝市岡部町内谷1334-4
延べ面積・階数	2,207.90㎡・地上3階
用途・用途地域	老人ホーム・市街化調整地域
防・耐火上の要件	防火地域指定なし・耐火建築物
設計・施工期間	2017年8月～2019年6月・2019年8月～2020年9月
設計費	37,260千円
建設費(建物部分)	786,952千円(356千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	7.1㎡(ヒノキ)
特徴	利用者の手の触れる部分や目に留まる場所(額縁、窓枠など)に効果的に木材の利用を図った。



【建具枠】



【腰壁】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.003㎡/㎡

建築物

特別養護老人ホーム 喜久の園

発注	社会福祉法人白翁会
設計	(株)高木滋生建築設計事務所
施工	石川建設株式会社
木材供給	株式会社アイ集成材、花村木材工業㈱



【休憩室縁甲板、畳寄は県産材檜を使用】

所在地	菊川市仲田
延べ面積・階数	2955㎡・地上3階
用途・用途地域	児童福祉施設等・1種住居
防・耐火上の要件	22条区域
設計・施工期間	2019年10月～2020年7月・2020年7月～2021年2月
設計費	31,900,000
建設費(建物部分)	910,800千円(308千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	0.745㎡(ヒノキ)
特徴	内装材に可燃材料の法的な使用制限があり、またそれ以外の場所においても可燃材料の積極使用は好ましくないと考えられたため、入居者が利用しない職員休憩室の床・枠などに県産材を活用した。



【休憩室建具枠は県産材檜を使用】



【サッシ額縁に集成材を使用】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.0003㎡/㎡

建築物

富士山衛生センター

発注	地域医療課
設計	地域医療課
施工	株式会社大石組
木材供給	市川製材有限会社

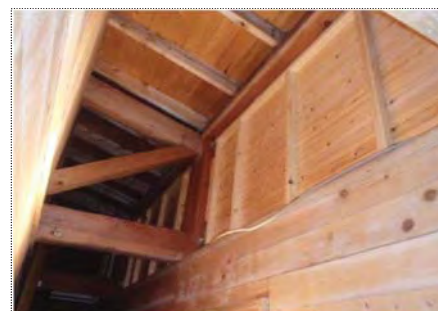


【内部間仕切り 完成】

所在地	富士宮市富士山八合目地内
延べ面積・階数	69㎡・地上2階
用途・用途地域	-
防・耐火上の要件	-
設計・施工期間	令和2年9月3日～令和2年10月16日
設計費	-
建設費(建物部分)	11,048千円(160千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	1.8225㎡(ヒノキ)
特徴	昭和61年度に改築した富士山衛生センター(診療所)の内部修繕工事を実施した。間仕切りに県産材(ヒノキ)を使用した。



【建物外観】



【内部間仕切り 施工状況】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.026㎡/㎡

建築物

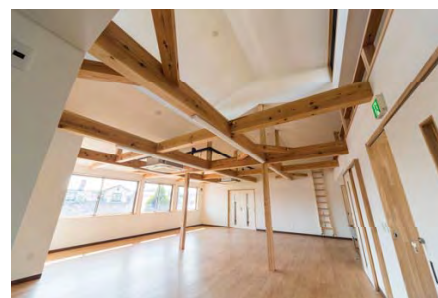
風里

発注	社会福祉法人なごみかぜ
設計	倉布人一級建築事務所
施工	(株)コスモ建設
木材供給	(有)平松材木店



【外観】

所在地	袋井市高尾
延べ面積・階数	387.54㎡・地上2階
用途・用途地域	障害福祉施設・第1種低層住宅専用地域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	R元年7月～R2年9月・R2年9月～R3年2月
設計費	96,800千円
建設費(建物部分)	84,774千円(218千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	33.11㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	木造2階建てで周囲の風景に調和した外観。一部木材の架構を表し、トイレの壁に杉材を使用するなど、木材の質感や手触りにもこだわった施設。



【内装】



【玄関】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.085㎡/㎡

建築物

磐田学園新園舎

発注	静岡県障害福祉課
設計	竹下一級建築士事務所
施工	(株)林工組
木材供給	(株)鈴三材木店



【外観】

所在地	磐田市西貝塚3577-1
延べ面積・階数	3044㎡・地上2階
用途・用途地域	児童福祉施設等・第1種中高層住居専用地域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成30年3月～平成31年3月 ・ 令和元年10月～令和2年12月
設計費	98,664千円
建設費(建物部分)	1,503,317千円(478千円/㎡)
構造形式	管理棟:鉄筋コンクリート造、居住棟:鉄骨造
県産材利用量	27.1㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	来客者の出入りが多いエントランスホール、会議室等に、天竜産を中心とした県産材により内装の木質化を図った。



【管理棟 1階エントランスホール】



【管理棟 2階会議室】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.007㎡/㎡

建築物

学童保育所なかよしクラブ

発注	社会福祉法人小川大富福祉会
設計	AD同人一級建築士事務所
施工	株式会社 橋本組
木材供給	株式会社 佐野製材所



【保育室内観 腰壁には県産材を使用】

所在地	焼津市中新田地内
延べ面積・階数	220.19㎡・地上1階
用途・用途地域	放課後児童クラブ・市街化調整区域
防・耐火上の要件	なし
設計・施工期間	元年11月～2年3月・2年8月～3年2月
設計費	7,150千円
建設費(建物部分)	65,029千円(295千円/㎡)
構造形式	木造平屋建
県産材利用量	11.84㎡(スギ・ヒノキ・構造用合板)
特徴	小学生の目線に合わせて県産のスギ板を使い、ぬくもりと木による吸湿効果や香りなど五感で楽しめる施設とした。



【木製ロッカーにカバン等を収納】



【建方】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.05㎡/㎡

建築物

高洲南小学校第2・第3児童クラブ

発注	藤枝市
設計	青島彰一級建築士事務所
施工	積和建設静岡㈱
木材供給	ポラテック富士㈱富士工場



【高洲南小学校第2・第3児童クラブ施設外観】

所在地	藤枝市高柳37-1
延べ面積・階数	247.94㎡・地上2階
用途・用途地域	児童福祉施設等・市街化調整区域
防・耐火上の要件	その他
設計・施工期間	令和元年10月～2年1月・令和2年10月～3年3月
設計費	2,200千円
建設費(建物部分)	60,929千円
構造形式	木造
県産材利用量	43,506㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	隣接する鉄骨造平屋建ての既存児童クラブ施設と調和した外観。児童室の腰壁を杉板貼りとすることで、木材独特の温もりのある空間を創出した。



【学習室】



【児童室】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.175㎡/㎡

建築物

岩田こども園

発注	学校法人頭陀寺学園
設計	株式会社飯尾建築設計事務所
施工	株式会社鈴木組
木材供給	株式会社新栄



【内装】

所在地	磐田市勾坂中987-2
延べ面積・階数	1,365.00㎡・地上2階
用途・用途地域	幼保連携型認定こども園・指定なし
防・耐火上の要件	指定なし・耐火建築物
設計・施工期間	R1年8月～R2年6月・R2年7月～R3年8月
設計費	20,000千円
建設費(建物部分)	400,000千円(300千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	2.3㎡(スギ)
特徴	子どもたちが過ごす遊戯室、保育室の腰壁には県産材の杉板とし、木の温かみを肌で感じ取れる空間としました。



【施設内部】



【外観】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.002㎡/㎡

建築物

よこすか めく森こども園

発注	社会福祉法人 大須賀苑
設計	株式会社 竹下一級建築士事務所
施工	若杉・樽林特定建設工事共同企業体
木材供給	オールスタッフ 株式会社



【外観 前景】

所在地	掛川市横須賀1039-1
延べ面積・階数	2,429㎡・地上2階
用途・用途地域	幼保連携型認定こども園 第一種中高層住居
防・耐火上の要件	指定なし(法22条地域)
設計・施工期間	H30年7月～R2年3月・令和2年4月～令和3年3月
設計費	38,323千円
建設費(建物部分)	891,000千円(366千円/㎡)
構造形式	S造 木造
県産材利用量	87.2㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	内装に県産材のスギ・ヒノキを用いるとともに、管理棟、ランチルーム棟を木造とし、施設を活用する方々が身近に木を感じられる空間とした。



【内観 ランチルーム棟】



【写真】内観 管理棟

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.04㎡/㎡

建築物

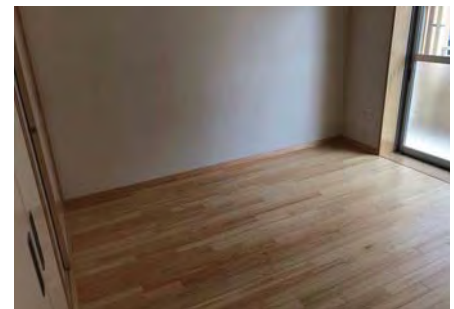
県営住宅自由ヶ丘団地1号棟

発注	静岡県
設計	(株)金丸建築設計事務所
施工	(株)石井組
木材供給	日本ハネル工業共同組合、共和成産(株) 他



【建物外観】

所在地	富士市五貫島地内
延べ面積・階数	2567.6㎡・地上5階
用途・用途地域	共同住宅・工業地域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成30年7月～令和元年7月・令和元年12月～令和3年3月
設計費	28,914千円
建設費(建物部分)	715,249千円(279千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	73.7㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	洋室の額縁や巾木、玄関の腰壁等に県産スギ・ヒノキを使用することで、温かみのある室内空間とした。



【県産材複合フローリング、巾木ほか】



【建具、枠】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.020㎡/㎡	0.029㎡/㎡

建築物

県営住宅長田東団地2号棟

発注	静岡土木事務所
設計	(株)金丸建築設計事務所
施工	第一建設㈱
木材供給	静東森林経営共同組合



【建物外観】

所在地	静岡市駿河区下川原地内
延べ面積・階数	1,593.0㎡・地上4階
用途・用途地域	共同住宅・第1種住居地域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成30年8月～令和元年7月・令和元年12月～令和3年1月
設計費	21,816千円
建設費(建物部分)	450,332千円(283千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	46.5㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	洋室の額縁や巾木、玄関の腰壁等に県産スギ・ヒノキを使用することで、温かみのある室内空間とした。



【県産材複合フローリング、巾木ほか】



【建具、枠】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.020㎡/㎡	0.029㎡/㎡

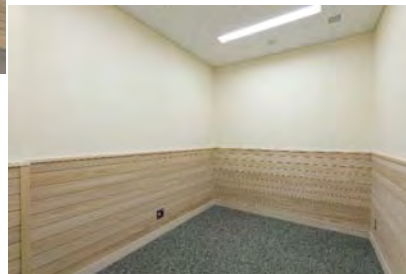
建築物

湖西警察署

発注	静岡県
設計	企業組合 針谷建築事務所
施工	株式会社 中村組
木材供給	株式会社 J・ウッド



【優良運転者講習コーナー】



【相談室】

【ホール】



所在地	湖西市古見地内
延べ面積・階数	本庁舎: 3309.77㎡・地上4階、付属棟: 299.10㎡・地上1階
用途・用途地域	警察署・市街化区域
防・耐火上の要件	準防火地域・準耐火建築物
設計・施工期間	平成30年6月～平成31年3月・令和元年10月～令和3年1月
設計費	65,433千円
建設費(全体)	1,827,634千円
構造形式	本庁舎: 鉄筋コンクリート造、付属棟: 鉄骨造
県産材利用量	8.4㎡(ヒノキ)
特徴	1階ホール等、来庁者の目にふれやすい箇所の壁板、腰壁、天井等に県産材のヒノキを使用した。

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.002㎡/㎡

建築物

掛川警察署西郷交番

発注	静岡県
設計	株式会社 工設計
施工	株式会社 山本組
木材供給	壽製材



【事務室1】

所在地	掛川市上西郷地内
延べ面積・階数	91.5㎡・地上2階
用途・用途地域	交番・1種住宅
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	令和元年6月～元年12月・令和2年1月～令和2年7月
設計費	2,640千円
建設費(建物部分)	50,624千円
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	1.6㎡(ヒノキ)
特徴	腰壁部に羽目板版を施工した。



【事務室2】



【内部】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.02㎡/㎡

建築物

富士市新環境クリーンセンター 循環啓発棟

発注	富士市
設計	川重・石井・井出特定共同企業体
施工	川重・石井・井出特定共同企業体
木材供給	株式会社 マルダイ



【循環啓発棟 外観】

所在地	富士市大淵676番地
延べ面積・階数	3,489㎡・地上1階
用途・用途地域	集会場、公衆浴場・市街化調整区域
防・耐火上の要件	指定なし・耐火建築物
設計・施工期間	H30年4月～H31年2月・H31年4月～R2年5月
設計費	—
建設費(建物部分)	808,793千円(231千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	25.88㎡(ヒノキ)
特徴	木質系天井、装飾縦格子、家具等に木材を使用することで、温かみのある仕上げとした。



【ふじかぐやの湯(廊下)】



【ふじかぐやの湯(大広間)】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.007㎡/㎡

工作物

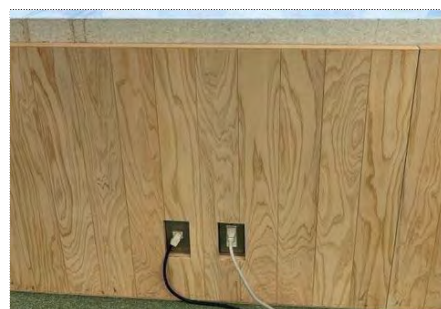
広聴広報課執務室木材パネル(ロッカー、腰壁)



【ロッカー背面パネル】



【腰壁化粧パネル】



【化粧パネル近景】

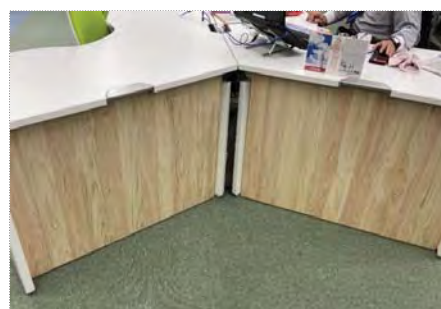
事業名	静岡県庁東館4階広聴広報課執務室 静岡県産木材パネル設置工事
所在地	静岡市葵区追手町
県産材使用量	0.092㎡(ヒノキ)
事業費	561千円
事業主体	静岡県(広聴広報課)
特徴	ロッカー背面パネルや腰壁パネルに県産のヒノキ材を使用し、温かみのある空間とした。

工作物

ふじっぴー架台、デスク前面パネル



【ふじっぴー架台】



【デスク前面パネル】



【化粧パネル近景】

事業名	-
所在地	静岡市葵区追手町
県産材使用量	0.025㎡(ヒノキ)
事業費	100千円
事業主体	静岡県(広聴広報課)
特徴	着ぐるみの架台やデスクのパネルに県産のヒノキ材を使用した。

工作物

富士山静岡空港 ふじのくに 空のしおり-3776-



【パレット(4台)】

事業名	富士山静岡空港 空のしおり-3776-
所在地	牧之原市坂口3336番地4
県産材使用量	1.39㎡(サクラ、クリ、ケヤキ、)
事業費	2,488千円
事業主体	静岡県(スポーツ・文化観光部空港管理課)
特徴	静岡県、山梨県一体の情報発信スペースで、食品、産業製品などの特産品販売する店舗内の什器等に県産材を使用した。



【ディスプレイ什器(5台)】



【ベンチ(3台)】

工作物

東海自然歩道



【案内標識】

事業名	令和2年度[第32-U2700-01号]東海自然歩道BPコース(富士宮-蒲原)自然環境整備交付金事業(国定公園等)工事(自然歩道改修工)
所在地	富士宮市佐折地内外
県産材使用量	8.3㎡(スギ)
事業費	15,000千円
事業主体	静岡県(スポーツ・文化観光部観光政策課)
特徴	周辺景観との調和を考慮して、防腐処理済みの標識及び丸太階段に静岡県産スギを使用し、地域の自然や歴史にふれる東海自然歩道にふさわしい仕上がりとした。



【丸太階段】



【土留】

工作物

遊木の森の立て看板

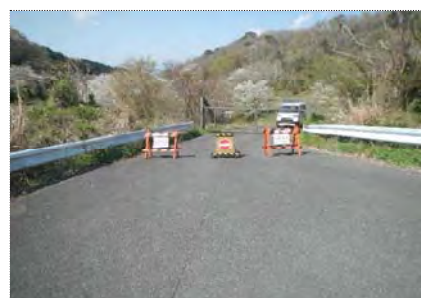


【正面】

事業名	「遊木の森」立て看板作成業務
所在地	静岡市駿河区古宿
県産材使用量	0.08㎡(スギ)
事業費	31千円
事業主体	静岡県(中部農林事務所)
特徴	例年プラスチック製にしているところを、県産材利活用のために、県産材の立て看板を作成した。



【横】



【設置状況】

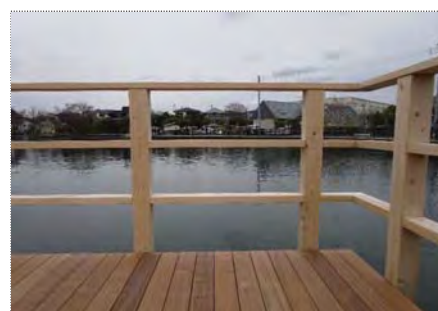
工作物

丸池連絡橋



【丸池連絡橋全景(晴天時には逆さ富士も望める)】

事業名	令和2年度丸池連絡橋整備工事
所在地	駿東郡清水町玉川10-1
県産材使用量	2.2㎡(ヒノキ)
事業費	37.714千円
事業主体	清水町(都市計画課)
特徴	周辺環境や既存四阿と調和しつつ、豊かな景観を形成し、新たな眺望スポットとなる施設とするため、高欄に静岡県産ヒノキを使用した。



【県産材を使用した高欄】



【既設四阿との接合部】

土木施設

仮設工



【工事案内看板】

事業名	平成30年度[第30-P2327-01号]藤枝高田工業団地地域振興整備事業(工事費)造成工事
所在地	藤枝市高田地内
県産材使用量	0.04㎡×4枚=0.16m3(マツ)
事業費	1,140,527千円
事業主体	静岡県(企業局西部事務所)
特徴	県産材木材を利用した掲示用看板



【認定番号】



【背面】

土木施設

木柵護岸工



【木柵護岸工 完成】

事業名	令和元年度[第31-K4412-01号]一級河川沼川 緊急自然災害防止対策事業工事(護岸工)
所在地	沼津市今沢地先外
県産材使用量	2.1㎡(スギ)
事業費	54,873千円
事業主体	静岡県(沼津土木事務所)
特徴	護岸の維持管理及び周辺景観との調和を考慮して、静岡県産スギを使用した木柵護岸工を実施した。



【施工状況】



【設置完了】

静砂工・丸太階段工



【静砂工・丸太階段工設置状況】

事業名	平成30年度浜松市沿岸域津波対策工事(植栽工その18)
所在地	浜松市南区白羽町地先
県産材使用量	48.3m ³ (スギ・ヒノキ)
事業費	58,410千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所)
特徴	・防潮堤法面の植栽木を、飛砂・強風等から保護し、確実な生育を促す。 ・周知景観に調和した丸太階段工を設置。



【近景】



【遠景】(防潮堤天端より)

木柵護岸工



【木柵護岸工設置状況】

事業名	令和2年度[第32-K3335-01号]一級河川阿多古川予防保全緊急対策工事(木柵護岸工)
所在地	浜松市天竜区両島地先
県産材使用量	135.9m ³ (スギ・ヒノキ)
事業費	89,282千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所天竜支局)
特徴	施工箇所は瀬や淵が残り、水質が良好であるため鮎釣りや川遊びで親しまれている。この区間の護岸整備にあたり、天竜の間伐材を使用した木柵護岸・木工沈床を使用することで、生物の生息環境と周辺景観に配慮しながら、治水安全度を高めた。



【木柵護岸施工状況】



【木工沈床施工状況】

仮設防護柵工



【仮設防護柵工 (全長L=15m)】

事業名	令和2年度[第31-S0022-01号]木和田川支川湯谷北沢砂防工事(道路工)
所在地	藤枝市岡部町岡部地先
県産材使用量	9.4m ³ (スギ)
事業費	7,953千円
事業主体	静岡県(島田土木事務所)
特徴	工事期間中の落石事故を未然に防止する、仮設の落石防護柵。防護柵の部材としてスギ丸太を全面使用している。



【設置高 4m】



【直径20cm、長さ3m】

木工沈床



【設置状況】

事業名	令和元年度治山(緊急総合)星原工事
所在地	賀茂郡河津町大鍋
県産材使用量	13.9m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	23,434千円
事業主体	静岡県(賀茂農林事務所)
特徴	谷工下流部の地質が脆弱で洗堀の恐れがあったので、洗堀防止対策として木工沈床を設置し、木材の利用を図った。県産材の円柱丸太を主要部材として使用した。



【施工状況】 詰石の敷並べ



【使用材料】 スギ・ヒノキ円柱丸太材

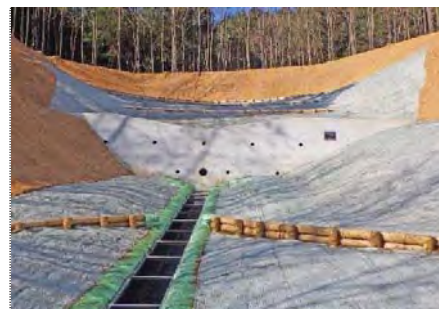
土木施設

丸太筋工



【丸太筋工(3本筋工)】

事業名	令和2年度治山(緊急)田頭(1線越)工事
所在地	伊豆の国市浮橋(田頭)
県産材使用量	9.05㎡(スギ)
事業費	28,995千円
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特徴	山腹内に伏工とともに筋工を施工することにより、表面侵食の防止及び早期緑化を図った。



【丸太筋工完成時】



【施工の様子】

土木施設

法面工(木柵工)



【完成】

事業名	令和2年度障害防止(治山治水)東富士地区抜川調節池付帯工1工事
所在地	駿東郡小山町須走及び御殿場市中畑
県産材使用量	5.0㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	12,060千円
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特徴	法面浸食による崩落土が法尻にある側溝に堆積し機能が損なわれることを防ぐために、土留め対策として法尻に木柵を設置。



【施工状況】



【使用材料(杉・桧 円柱丸太)】

丸太積間詰



【丸太積間詰完成】

事業名	令和2年度治山(奥地保安林)坂ノ沢3工事
所在地	富士宮市半野(坂ノ沢)
県産材使用量	2.7m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	34,000千円
事業主体	静岡県(富士農林事務所)
特徴	丸太積間詰は、コンクリート等厚間詰に比べ安価で施工性が良く、景観になじみやすい。種子入り植生土のうを使用し、早期緑化を図った。



【施工状況】



【使用材料】

溪間工事における木材利用



【木製校倉式谷止工(増厚)】

事業名	令和2年度県単治山(施設等管理)大久保工事
所在地	静岡市清水区穴原
県産材使用量	32.8m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	16,742千円
事業主体	静岡県(中部農林事務所)
特徴	既設木製谷止工の修繕として、増厚工事を実施した。増厚部材は、圧縮処理後に防腐剤を加圧注入することで、耐久性を向上させている。また、間詰等も木製とし、木材の有効利用を図った。



【左岸: 木製枠(国産材)、丸太積間詰】



【右岸: 丸太積間詰、丸太柵】

土木施設

丸太柵工(山腹)



【崩壊地において横からみた丸太柵工】

事業名	令和2年度治山(復旧)中ノ沢工事
所在地	榛原郡川根本町地名(中ノ沢)
県産材使用量	2.9m ³ (スギ・ヒノキ)
事業費	89,000千円
事業主体	静岡県(志太榛原農林事務所)
特徴	山腹崩壊地に設置した土留工(かご枠)の間に、丸太柵工を設置し、表土の流出を防止した。



【人力杭打ち作業の状況】



【背丸太設置・緊結作業の状況】

土木施設

マルチング敷均し



【設置状況(全景)】

事業名	令和2年度治山(防災林造成)湊工事
所在地	袋井市湊
県産材使用量	386.5m ³ (クロマツ)
事業費	99,781千円
事業主体	静岡県(中遠農林事務所)
特徴	マルチング敷均しは、土壌の過度な乾燥防止や、下草繁茂の予防効果がある。本工事では、マルチング材を購入せず、松枯れによって除伐処理した海岸防災林のクロマツを有効活用した。



【設置状況(近景)】



【マルチング材】



【県産材で製作された堰板の使用状況】

事業名	経営体育成基盤整備 大井川用水大坂地区
所在地	掛川市大坂
県産材使用量	0.1㎡(スギ)
事業費	764,000千円
事業主体	静岡県(中遠農林事務所)
特徴	農業用水のパイプライン化により、用水管理労力の削減や効率的な水利用を図る工事で、給水柵の堰板に県産材を使用している。



【堰板用の溝がある給水柵】



【給水管 布設状況】



【谷止工完成】谷止工背面の状況

事業名	令和2年度治山(緊急総合)有本工事
所在地	浜松市天竜区水窪町地頭方
県産材使用量	38.3㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	70,446千円
事業主体	静岡県(西部農林事務所天竜農林局)
特徴	施工地の渓流は土石流により被災しており、多量の不安定土砂が堆積している。作業中の土石流被害を防ぐため、丸太の残存型枠を使用した。



【施工状況】型枠の設置



【施工状況】型枠設置完了

土木施設

木製残存型枠工



【谷止工完成】 谷止工背面の状況

事業名	令和2年度治山(復旧)田沢(神子川)(元線越)工事
所在地	浜松市北区引佐町田沢
県産材使用量	2.3m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	55,000千円
事業主体	静岡県(西部農林事務所)
特徴	治山ダム上流に施工した残置式型枠については、従来の合板型枠工と比較して撤去作業が不要となるため、作業時間の短縮、施工性が向上した。



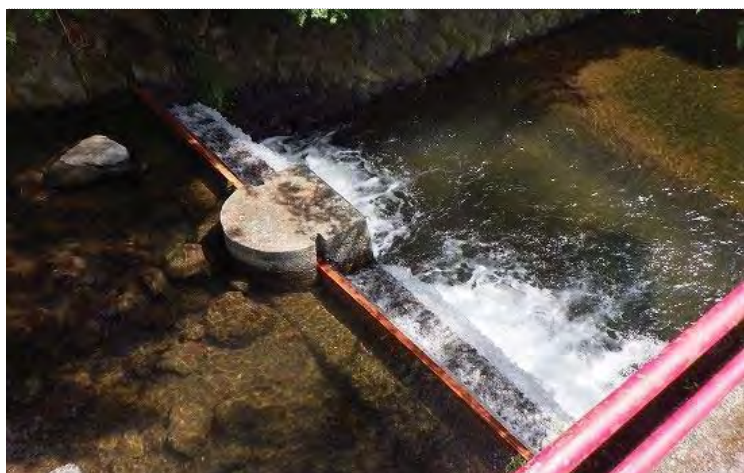
【施工状況】 合板型枠設置状況



【施工状況】 合板型枠設置状況

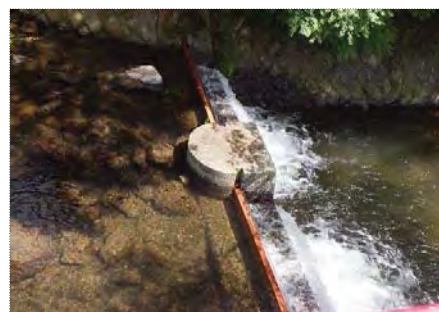
土木施設

鳴沢堰(頭首工)

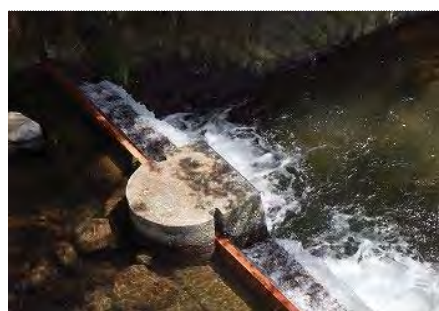


【全体1】

事業名	鳴沢堰(頭首工)修繕工事
所在地	伊豆の国市中 277-2
県産材使用量	0.33m ³ (スギ)
事業費	22千円
事業主体	韭山土地改良区
特徴	頭首工の堰板を交換する際、世界文化遺産韭山反射炉に隣接していることから、景観及び環境に配慮し、市産間伐材を利用した。



【全体2】



【近景】

木製校倉式床固工



【木製校倉式床固工(正面)】

事業名	令和2年度 宍原(逢坂)治山工事
所在地	静岡市清水区宍原地内
県産材使用量	8.1㎡(樹種:スギ・ヒノキ)
事業費	5,705千円
事業主体	静岡市(農林水産部治山林道課)
特徴	本溪流では施設へ大きな衝撃を与える可能性がある転石がほとんど確認できないため、市産材を使用した木製校倉式床固工を設置した。



【木製校倉式床固工(背面)】



【木製校倉式床固工(右岸)】

型枠工



【型枠工(遠景1)】

事業名	令和2年度 県単独治山(補助)事業 川根町身成(日掛沢)治山復旧工事
所在地	島田市 川根町身成 地内
県産材使用量	1.9㎡(ヒノキ)
事業費	14,850千円
事業主体	静岡県 島田市
特徴	県産材の有効利用により、谷止工の残存型枠として設置する。



【型枠工(遠景2)】



【型枠工(近景)】

木柵工



【木柵工(遠景)】

事業名	令和2年度 県単独林道(舗装)事業 林道鍋島犬間線舗装工事
所在地	島田市 伊久美 地内
県産材使用量	7.4m ³ (スキ・ヒキ)
事業費	19,800千円
事業主体	静岡県 島田市
特徴	県産材の有効利用により、法面からの土砂流出を抑制する。



【木柵工(近景1)】



【木柵工(近景2)】